

進め方

須藤功平

株式会社クリアコード

SEゼミ2015 - リーダブルコード勉強会
2015-06-06

SEゼミの立場一覧

- ✓ 参加者（みなさん）
- ✓ スポンサー
- ✓ 運営

立場別SEゼミの目的

- ✓ 参加者
 - ✓ OSSを開発したい！
- ✓ スポンサー
 - ✓ 一緒に働きたい人を見つけたい！
 - ✓ 一緒にOSSを開発するとわかりそう！
 - ✓ → **参加者のOSS開発参加を支援**
- ✓ 運営：↑をサポートしたい！

参加者のふるまい方

- ✓ 選ばれている！と気負わない
 - ✓ 目的（OSSの開発）に集中すればよい
- ✓ スポンサー
 - ✓ 本来の参加者に興味
- ✓ 仮面をかぶらない
 - ✓ 入社→ミスマッチ→お互いに不幸！
仮面をかぶり続けられるならアリ
「m_seki ロールプレイングゲーム」で検索

スポンサー

- ✓ たくさんいる
- ✓ 勉強会中
 - ✓ 企業は気にしない
 - ✓ 担当メンターの人から学ぶ
- ✓ ランチ・懇親会
 - ✓ 様々な企業の様々なメンターと交流
 - ✓ →今まで知らなかった**新しい視点!**

スポンサー (1)

- ✓ クラウドワークスさん
- ✓ エス・エム・エスさん
- ✓ 万葉さん
- ✓ スマートエデュケーションさん
- ✓ クックパッドさん

スポンサー (2)

- ✓ ビズリーチさん
- ✓ VASILYさん
- ✓ Treasure Dataさん
- ✓ ピクシブさん
- ✓ 楽天さん

スポンサー (3)

- ✓ CROOZさん
- ✓ ミラクル・リナックスさん
- ✓ フリークアウトさん
- ✓ ぐるなびさん

トレーナー

須藤

- ✓ 運営
- ✓ 進行と全体を気にかける係
- ✓ リーダブルコード（本）の「解説」の著者

メンター

- ✓ 参加者のサポート係
- ✓ 現役超優秀エンジニア
- ✓ スポンサー企業または運営
- ✓ **新しい視点**を与えてくれる
 - ✓ → 困ったり悩んだら積極的に相談

この勉強会の目的

参加者の
リーダーブルコード力の
レベルアップ

目的の理由

OSSの開発に
役立つから

役立つ場面例

Pull Requestを送るとき

- ✓ 開発者にリーダブルなコード
 - ✓ →なるほど、こうしたいのか！
 - ✓ →話が進みやすい

参加者の目的の再確認

- ✓ SEゼミ
 - ✓ OSSを開発したい！
- ✓ リーダブルコード勉強会
 - ✓ リーダブルコード力のレベルアップ
 - ✓ ↑はOSSの開発に役立つから

目的の実現方法案

1. テクニックを知る
 - ✓ 本を読む（すでに読んだはず！）
 - ✓ 教えてもらう
2. テクニックを見つける
 - ✓ **他の人のコードを読む**

テクニックを知る

✓ メリット

- ✓ すぐにレベルアップできる
 - ✓ まとまっているから

✓ デメリット

- ✓ レベルアップに上限がある
 - ✓ 明文化されていないテクニックは知れない

テクニックを見つける

- ✓ デメリット
 - ✓ すぐには見つけられない
 - ✓ まとまっていないから
- ✓ メリット
 - ✓ レベルアップに上限がない
 - ✓ 世の中には野生のリーダーブルコードがたくさんあるのだ！

テクニック発見パターン

1. よいテクニックを盗む
 - ✓ この書き方読みやすいな！
 - ✓ →自分のコードに取り入れよう！
2. よいテクニックを発想する
 - ✓ この書き方読みにくいな…
 - ✓ →こうすると読みやすくなるな！

目的の実現方法

1. テクニックを知る
 - ✓ 本やWebサイトで学んで
2. **テクニックを見つける**
 - ✓ この勉強会で体験して

実現方法の概要

コードを
読まざるを得ない
状況で開発

具体的な実現方法

1. 全員共通の課題を用意
2. 課題を実装
3. 実装を交換
4. 交換した実装で開発継続
 - ✓ ↑他の人のコードを読まない
と継続して開発できない！

今日の流れ - 午前

- ✓ 10:00- 進め方の説明
- ✓ 10:40- 実装
- ✓ 12:00- 無料ランチ
(フリークアウトさん提供！)
- ✓ 13:00- スポンサーのLT

今日の流れ - 昼下がり

- ✓ 13:30- メビュー
- ✓ 13:40- チェンジして実装
- ✓ 15:30- グループふりかえり
- ✓ 16:10- ふりかえり内容紹介

今日の流れ - 夕方

- ✓ 16:20- メビュー
- ✓ 16:50- まとめ
- ✓ 17:00- 質疑応答
- ✓ 17:30- アンケート記入
- ✓ 18:00- 無料懇親会

参考情報

OSSの開発と リーダブル コード

リーダーブルコード？

リーダーブル
コードは
どんなコード？

リーダーブルコード

読む人が
読みやすいなら
リーダーブル

リーダーブル

- ✓ 読む人違えばリーダーブルも違う
- ✓ OSS毎に読む人が違う
 - ✓ →OSS毎にリーダーブルも違う！
 - ✓ どうすれば…

ヒント：OSSの開発

コードを読むことは当たり前

- ✓ オープンソースの定義(2/10) :
 - ✓ 「ソースコードを含むこと」
- ✓ コードを読めること
 - ✓ →オープンソースの特徴の1つ

オープンソースソフトウェアとは「オープンソースの定義」を満たしたライセンスが設定されているソフトウェアのこと

OSSのリーダーダブルを知る方法

コードを読む



リーダーダブルが
わかる

今日やること

1. コードを読む
2. テクニックを見つける
3. ↑を活かしてコードを書く

↓
OSSの開発で当たり前のことをやる

↓
リーダブルコードカアップ！